

2018

9

September

No. 306

# しまみ

# 広報

必勝 伊達市消防団

浅川町消防団

必勝 二本松市消防団

必勝 二本松市消防団

必勝

宮城県消防協会  
山地区隊  
宮城県消防協会  
山地区隊  
宮城県消防協会  
山地区隊

指揮者 小野 浩史  
一番員 菅野 一史  
二番員 駒田 佳寛  
三番員 阿部 敬太  
四番員 菅野 裕人  
補助員 原田 広志



## 訓練で培った操法技術を発揮

第41回福島県消防操法大会両沼地方予選会  
第41回福島県消防操法大会 (3ページに関連記事)



両沼地方予選会の様子



県大会では心強い応援をいただきました



県大会の様子

先月号の表紙にてお伝えしたところですが、7月29日に会津美里町で開催された第41回福島県消防操法両沼地方予選会において、小型ポンプ操法の部で出場した滝原早戸・高清水・小山合同班が優勝しました。当日は強風が吹き時おり雨が降るなど不安定な天候のなか、選手の方々は日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

また、8月26日には福島市の福島県消防学校で県大会が行われ、三島町は小型ポンプ操法の部の1番目として出場し、堂々の操法を披露しました。

6月後半から始まった練習は、出場班員の皆さんと町消防団幹部の協力や古賀信広所長をはじめ会津坂下消防署三島出張所の皆さんの熱心な指導があり、その努力が実った結果となりました。

消防操法大会に出場することで、練習や本番を通じて、消火の準備から消火、撤収までの一連の動作を覚えることができます。町では2年に一度開催される大会に出場し操作技術の向上を図り、いざという時に迅速に行動できるよう努めています。

## 努力実り優れた操法技術を披露

### 第41回福島県消防操法大会両沼地方予選会 第41回福島県消防操法大会



9名の新成人の皆さん

新成人名簿

氏名	地区
酒井 康太	西方
二瓶 勇	桑原
本名 将	西方
長谷川 平	川井
長谷川 滉太	川井
五十嵐 基	大谷
板橋 健太	中平
五十嵐 豊香	西方
佐久間 彩花里	早戸

生年月日順・敬称略

平成30年度三島町成人式は8月15日に交流センター山びこで行われ、矢澤町長から新成人9人に成人証書と記念品が手渡されました。新成人を代表して本名将さん（西方）が誓いの言葉を述べました。

式終了後、新成人の皆さんは恩師の先生方と一緒に三島小・中学校を訪問し、その後の祝賀パーティでは久しぶりの再会を喜び、近況を報告しました。

町では成人された皆さんを祝福するとともに、これからの活躍を期待しています。

限りない未来へ

三島町成人式



式に臨む新成人の皆さん



誓いの言葉を述べる本名さん

## Welcome to Mishima!

8月6日より、新たなALTとして、Matthew Burns（マシュー・バーンズ）さんが着任しました。マシュー先生には三島保育所、小学校、中学校で英語を教えてください。

Name (名前) : Matthew Burns  
 Age (年齢) : 23  
 Birthplace (出身地) : Ottawa, Canada (カナダ、オタワ市)  
 Hobby (趣味) : スポーツ、ゲームなど



はじめまして。マシュー・バーンズです。気軽に「マッ トさん」「マッ ト先生」と呼んでください。三島町は美しい景色と温かい人たちがたくさんいる素晴らしい町だと感じました。

私を見かけたら気軽に声をかけてください！

## 滝谷「お盆櫓踊り」賑やかに

文・写真 目黒民一さん（滝谷）

地区の夏の一大イベントとして定着した「お盆櫓踊り」が今年も8月13日に地区集会所前広場で開かれました。お盆の時期には当地区においても人口が平常時の1.5倍にも膨れあがりま。この櫓踊りは「大勢の人達が集って！みんなで楽しみ！地区に元気を取りもどそう！」をテーマに地区の若者たちが中心となり、6年前から始めました。

今年も7月初めからお囃子や甚句唄の練習をしてきました。また、今年は地元企業の羽賀建設様より櫓御踊り用品の多大なご芳志をいただき、より一層熱を込めて練習等に励んでいました。

当日、墓参りが済み迎え火を焚く夕暮れ時になると、会場の櫓や提灯にも明りが入りました。やがて若衆達の掛け声や軽快な祭囃子の音色が響き渡ります。浴衣姿や法被に鉢巻をしたかわいい子どもたちが踊り始めました。今年も団体で参加の地元婦人会の皆さんは「美魔女軍団？」の仮装で踊りの輪を一層盛り上げていました。また会場では有志の方による焼き鳥や生ビール、くじ等の模擬店も並び大賑わいでした。

甚句唄と太鼓、鐘と篠笛が奏でる櫓の調べと踊りの輪の一体感、そしてその熱気と歓声が響きあう中で、地元の人も帰省の人たちも、ひと夜限りの櫓踊りを楽しんでいるようでした。



## 夏の思い出に「ゆうやけ市と盆踊り」

文・写真 佐々木邦雄さん（桧原）



8月14日、桧原地区奉賛会（会長：海老名健）恒例の「ゆうやけ市と納涼盆踊り」が、桧原分校跡地で行われました。好天に恵まれたイベントになり、多くの帰省者と地区住民が一同に集まり、ふるさとへの思い出を語り合う場所となり、皆さんのふるさとへの強い思いを感じることができました。

ゆうやけ市は午後5時より開かれ、焼きそば、焼きイカ、焼き鳥、かき氷など7品目が売り出され、今年も大盛況により完売となりました。

盆踊りは午後7時より始まり、太鼓や笛の音に合わせ三島甚句の歌とともに大きな踊りの輪ができ、地区の皆さんと帰省者が再会を喜び、一夜限りの楽しい思い出に残る祭りとなりました。



## 暑さに負けず、はつらつプレー 地区対抗ソフトボール大会

お盆恒例の地区対抗ソフトボール大会は8月14日に行われ、宮下、大登、滝谷、西方の4地区が参加し、トーナメント方式で試合が行われました。各地区とも町民や帰省客の皆さんが親睦を深め合いながら試合を楽しみ、結果は宮下地区が昨年に引き続き優勝を飾りました。出場選手だけでなく応援も各地区より大勢訪れ、暑いなかでも元気に声を出してプレーする選手の姿に声援を送っていました。

## 代表監査委員に菅家壽一さん 監査委員辞令交付式

町が会計処理を適切に行っているか、また効果的な予算執行がされているか監査を行う、監査委員会の代表監査委員を平成22年から2期8年にわたり務めた中兵一郎さん（大石田）が任期満了に伴い8月17日をもって退任されました。後任として菅家壽一さん（間方）が任命され、8月20日に辞令交付式が町民センターで行われました。



## 史跡めぐり三島の歴史に触れる きずなプラン事業「三島町史跡巡り」

8月20日、三島町保・小・中きずなプラン事業の一環で町内教職員による視察研修会が行われました。

交流センター山びこの川合正裕学芸員を講師に迎え、総勢19名で西方地区の伊夜彦神社、名入地区の観音堂木造持国天立像、大石田地区の福一満虚空蔵尊の奉納大草履、早戸地区の神々の道を散策する「三島町史跡巡り」を行いました。各地区の史跡をじっくりと見て回り川合学芸員の説明に熱心に耳を傾け質問する等、活発で有意義な研修会となりました。



## 身近な水力発電について学ぶ 東北電力(株)宮下発電所・宮下ダム見学会

8月19日、東北電力(株)宮下発電所・宮下ダム見学会はあいづ自然エネルギー研究会の主催で行われ、町内外から約20名が参加しました。東北電力の方々の説明を受けながら、宮下発電所内や宮下ダムを見学し、水力発電の仕組みを学びました。また、ダム慰霊碑の前で川合正裕学芸員によりダム建設当時の歴史を学び、参加者の皆さんは先人の努力を知り、ダムをより身近に感じたようでした。

## 地区の玄関口とふるさとの川をきれいに

文・写真 小島純さん（宮下）



宮下地区（近藤勇彦区長）では区長、地区役員が早朝から地区の玄関口である長坂のロータリーの草刈り作業を実施しました。伸びていた雑草がきれいに刈り取られ、以前植えた花が一段と目にはいるようになりました。

ロータリーでの作業が終了した後、そのまま場所を栄光館向かいの大谷川河川敷公園に移し、草刈り作業に汗を流しました。区長、地区役員の皆さんの熱心な取り組みによって、作業箇所は見違えるようにきれいになりました。

## 花に囲まれながら気持ちよく元気に登校

文・写真 小島純さん（宮下）

三島小学校の佐藤方信先生は日々、花の手入れに汗を流しています。

土日も欠かさず手入れされた花に囲まれた階段を、生徒たちは毎朝元気に登校しています。

また、学校前を通過する只見線の車窓からのおすすめのスポットとして乗客の目を楽しませています。先生は希望する人には苗を分けてあげるなどして各家庭や商店、観光案内所などを花で飾っています。

佐藤先生、別名花咲か先生（じいさん）と呼ばれているとか……？



## 湯水はいつまで続くの？

文・写真 橋本光五郎さん（早戸）



イモリ沼の様子（8月20日撮影）

6月から続く「少雨」でこの夏は三島町全体で湯水が話題になっていますが、早戸本村もすっかり水が少なくなってしまい、集落の中ほどにある通称「菖蒲沼」と「イモリ沼」の水が枯れてしまいました。「イモリ沼」は、今では単なる窪地のようになっています。

夏場になると例年水位は下がるのですが、沼の底が見えるまでになることは、私が早戸で生活を始めて4年間の間にはありませんでしたし、佐久間弥一さんの話でも、ここまで無くなるのは珍しいとのことでした。近くにある井戸の水も枯れてしまっていますし、集落の私水道の水源も心細くなり、十分な水量が確保できなくなっています。8月中旬には台風13号と前線の影響で雨が降り雷雨もありましたが、この水不足を解消するまでにはなりません。

お盆が過ぎ、秋を感じさせる風が吹き始めていますが、早戸の水不足を解消するような雨がいつ降るのか、気になるところです。

## 地区委員と海老名建設職員による国道刈り払い

文・写真 本名与四郎さん（西方）

国道400号線を中心とした刈り払い作業は7月25日から28日までの4日間行われました。地区委員と海老名建設職員によりまだ陽が昇らないうちの作業となりました。

25日から27日までの平日は早朝5時より2時間程度の作業が行われました。27日には、海老名建設の職員も参加し、手際よく分担しながらの刈り払い作業となりました。週末の土曜日にも早朝5時より開始し、途中朝食を摂った後にもう一度、刈り払い作業を再開しました。特に、風坂の遊歩道はフェンスに蔓が幾重にも絡み合い、午前中かかって終了することができました。

お盆休み中にかけて帰省客が多く往来する国道400号線はスッキリとなりました。三島町が「日本で最も美しい村」連合となっており、一端を担うことができたものと思われました。



## 稲表の湿地田に可憐な蓮が咲き始めています

文・写真 本名与四郎さん（西方）



一昨年の早朝、西方老人会長である佐藤幸志さんに稲表の湿地田に可憐な蓮の花が咲いていることを紹介していただきました。今年も健やかに蓮の花が咲いているのか夕暮れ時に訪ねてみました。人知れず、ひっそりと薄桃色の蓮の花が咲いている場所は記念碑のある稲表の湿地田にいじらしく今年も咲いていました。現在の蓮の群生になるまでには、山から流れ出てくる水の管理や蓮の花が生育しやすい環境作りなど今後も地域住民の手厚い保護が望まれるものと思われま。

## 松音寺境内の清掃と盆供養

文・写真 角田伊一さん（川井）

8月5日の早朝、川井松音寺の境内を地区の檀信徒の皆さんが丁寧に清掃し、15日には川井、大登、宮下地区より80人あまりの檀信徒が参詣におとずれ盆供養を行いました。盆供養は松音寺護持会による恒例の年中行事で、正式には「施食会」と呼ばれる宗教行事の一つで、お盆には先祖の聖霊をそれぞれの家庭でお迎えし、供養のため御馳走をこしらえ家族と共にいただく習わしがありますが、身寄りがなく宙をさまよっている貧者や不幸者の聖霊にももてなして供養すれば、それだけ徳を積むことになり、自分にも救いが授かるという教えから、曹洞宗の寺院では盂蘭盆には施食会をおこなっております。松音寺ではこの日、あわせて護持会の総会も盛大に行われました。



生活習慣病と認知症の関連が最近注目されています



～糖尿病で認知症が増える理由～

まだ十分に解明されていませんが次のように考えられています。

- ①脳はグルコース（糖）を栄養源としており、糖尿病患者さんは脳がうまく糖を利用できない。
- ②糖尿病の合併症として脳の血管が障害され、血流がうまく糖を利用できない。
- ③アルツハイマー型認知症の場合糖尿病があるとアミロイドβタンパク質が蓄積しやすく分解しにくくなる。
- ④インスリンが脳の機能に重要で、糖尿病患者さんの場合、脳でインスリンの作用が十分に発揮できない。
- ⑤糖尿病で悪化する様々な要因、たとえば酸化ストレスや炎症（体がさび付いていくような現象）の増加が関連している。

～総合検診の結果から～

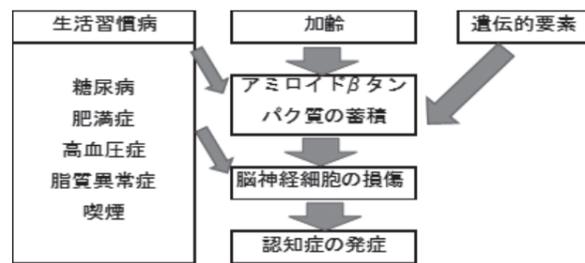
総合健診の結果がお手元に届いたと思います。また、お勤めの会社での健診結果が届きましたらHbA1cや、空腹時血糖などの値を確認してください。治療を勧められている場合は医療機関受診を！すでに治療している人や、血糖値が高めになってきた方は、少しでも血糖値を下げるよう栄養、運動に気を付けてみてはいかがでしょうか。

世界保健機関（WHO）では高齢化が進む中で公衆衛生上、最大の優先課題として認知症を挙げています。

WHOと国際アルツハイマー病協会では毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。

～生活習慣病は認知症と関係しています～

- 脳血管性認知症は高血圧や、脳梗塞などにより脳に栄養と酸素がいなくなりダメージを受け発症します。
- アルツハイマー型認知症は脳の中にアミロイドβ（ベーター）タンパク質が蓄積することが原因で発症すると考えられています。



アルツハイマー型認知症の仮説

# 町史編さん室だより

第32回

もし、ご家庭に古い文書などがございましたら、交流センター山びこまで「一報ください」☎(52) 2165

## 村々の猟師鉄砲と威鉄砲、そして戊辰戦争

日本において刀や銃の所持は「銃砲刀剣類所持等取締法」において厳しく定められています。このような武器の所持を規制する決まりとして歴史的に有名なのが、天正十六（一五八八）年、豊臣秀吉が百姓に武器の所持を禁じた「刀狩令」です。しかし江戸時代に入るとその規制は藩ごとに差がありました。本格的に百姓の所持する鉄砲や刀の規制や管理がはじまったのは十七世紀末、五代将軍徳川綱吉の時代です。

今回取り上げるのは百姓が所持していた猟師鉄砲（猟師筒）、威鉄砲（威筒）についてで、猟師鉄砲は狩猟用、威鉄砲は農作物を荒らす害獣を追い払うためのものです。

『三島町史』には、宝暦六（一七五六）年に大谷村において鹿や猿が作物を荒らすため宮下村の威鉄砲一挺を拝借したいと田島代官所に願ひ出ているものや、明和三（一七六六）年に鉄砲改めとして、大谷村の猟師鉄砲、威鉄砲の所持数と所持者を名主が報告しているもの、享保十七（一七三二）年に各村で誰が鉄砲を所持しているか記したものを掲載

しています。現代ほど厳格ではないものの、どの村人がどのような種類の鉄砲を所持しているか、なかには鉄砲の長さ、玉の重さまで報告している古文書もあり、お上はその把握に努めていることがわかります。

また、これらの古文書の記述をみると、鉄砲を「御預ケ」「預り置」「田嶋郷御蔵より拝借仕所持仕候」などであることから、あくまでお上から預り（拝借し）、使っているという形をとっていたことがわかります。

さて、今年は戊辰戦争から百五十年として多くの記念行事が会津で行われていますが、『三島町史』も戊辰戦争について多くの紙面を割いています。戦国時代にこの地域を治めていた山ノ内家に連なる子孫、山内大学や宮下藤太といった人物が会津藩士となって各村の百姓を率い、蒲生や叶津、田子倉（すべて現在の只見町）へ戦に出た記録が数多く掲載されています。

その古文書をみれば猟師筒、威筒といった記載がよく目につきます。先に述べたように山ノ内家に所縁のある会津藩士が、各村のか

## 図書のご案内

### ●今月のおすすめ



「空飛ぶタイヤ」  
上・下  
著者：池井戸 潤

主人公が経営する運送会社のトレーラーのタイヤが走行中に突然外れ歩行者を死亡させてしまう。会社の整備不良が原因と決め付けられ窮地に陥った主人公たちは独自調査に乗り出すが、そこには大企業のリコール隠しの闇が広がっていた…。

### ○利用時間

月～金 午前9時～午後9時 土・日・祝 午前9時～午後5時  
※年末年始は閉館いたします。

「じごくのラーメンや」(絵本)  
著者：苅田 澄子



地獄の閻魔様は天国のごちそうに対抗してラーメン屋さんを開店する。閻魔様の一押し超激辛ラーメンがやがて評判に…。

題名	著者
万引き家族	是枝裕和
家康、江戸を建てる	門井慶喜
弥栄の鳥	阿部智里
クラッシャー上司	松崎一葉
パワハラにあったときどうすればいいかわかる本	磯村大
勝間式 超ロジカル家事	勝間和代

### ●新着本

公民館 ☎(48) 5599

文 三島町史編さん室



# 環境研だより 第3回「森林管理の課題」

国立環境研究所福島支部 地域環境創生研究室

三島町のみなさま、こんにちは。

第1回では、国立環境研究所福島支部が行っている研究の取り組みについて、第2回では町役場や町内で森林に関わる皆さんと一緒に現状と課題の整理を行っていることをご説明いたしました。今回も引き続き森林をテーマに、国の制度の現状や各地の特徴的な取り組みについてご紹介いたします。

前回ご説明した通り、全国的に森林の所有者や境界がわからないことが森林を適切に管理するうえで大きな問題となっています。この問題に対して、今年の国会で「森林経営管理法案」が成立し、地域の森林管理の実施体制について議論が進められています。具体的には、所有者不明の森林や、自然条件などで管理の難しい森林は、市町村へ管理の一部を任せようという内容です。制度が実際に導入されるにあたって、地域の実情に合わせてどのように運用すべきなのか、慎重に見ていく必要があります。

三島町でも森林は、町面積のおよそ88%を占める大きな地域資源であり、林業生産や景観の形成を始めとして様々な面で重要な役割を担っています。



木の駅の薪集積所 薪ボイラーの事例

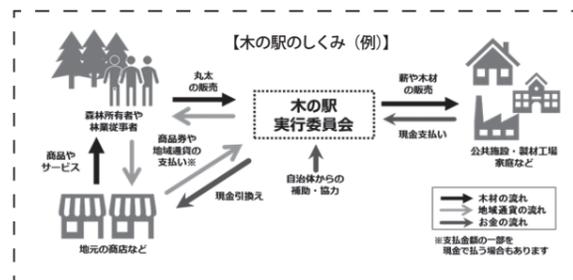
ただし、現在管理がうまくできていないスギ林を放置することは災害や景観の観点からも良いこととは言えません。間伐などを行って活用を進めていく必要があります。その際に、木材は建築材料などとして使っていくことがもちろん重要ですが、最近では発電やボイラー用の燃料などのエネルギー源として利用するという選択肢も出てきています。その場合でも、あくまで建築材料として向かない間伐材や端材を燃料として使うということが、経済面からも、木材の有効活用という点からも重要です。

間伐を含む森林管理を長期的に続けて成り立たせていくためには、経済的な面からも支えていく必要があります。しかし、全国的に見ても、木材の価格が間伐する費用に見合わない等の理由で、スギ林が放置されてしまった事例は多くあります。この問題

に対して山を動かす一つのしくみとして、「木の駅」という取り組みが全国数十カ所で行われています。木の駅とは、山主や小規模林家が間伐した材の搬出を支援して山の手入れを進めるとともに、間伐材の買取り（の全部または一部）を地元の商店で使える商品券や地域通貨などで行うことで、地域経済の活性化も図るという取組です。木材はボイラー燃料などに利用され、たくさん儲かるわけではありませんが、山を動かす一助になる活動として、地域に合わせた工夫と森林の手入れをする人や商店などの協力で成り立つ取り組みです。

また、木材を切った後の山の管理についても、地形の状況などを見極めて、土砂災害対策の必要性や林業生産に向くかどうか等を判断し、再び植林をして生産を行う、天然の森林に戻していく、などの長期的な計画を考える必要もあります。

国の森林管理制度や木の駅の取り組みに限らず、三島町の森林をどのように活用していくべきか、様々な方法を考えていく必要があり、弊所も研究活動を通してより良い知恵を出していくお手伝いができればと考えております。



### <筆者紹介>

ねもと かずよし  
根本 和宣 (栃木県出身)

会津は栃木から近いこともあり、小学生の頃から家族等であちこちよく訪れていました。三島町に関わらせて頂いてからは四季を通じて訪れるようになり、春に雪と桜が同時に見られることなど、新たに気づき驚くことも多いです。より地域の魅力を知って多くの人に伝えていきたいです。



●内容に関するお問合せ先  
国立環境研究所福島支部 地域環境創生研究室  
☎ 0247 (61) 6572

## 愛ばんしょ外来のお知らせ



「みしま健康ポイント」の対象です！

宮下病院では、毎週木曜日「在宅療養生活支援外来（愛ばんしょ外来）」を開設しています。

○季節の変わり目は、気温の変化から体調を崩しやすい季節です。体調が悪いと感じたら、早めに受診しましょう。

- 病气や障がいを抱えて家で生活する方や、家族からの介護や生活についての相談窓口
  - 地域に住む方々が気軽に立ち寄れる交流場所の提供
  - 地域に住む方々の健康維持・増進、介護・疾病予防のための支援
- などを目的に、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフが皆様の在宅生活のためのお手伝いをさせていただきます。



相談窓口では、皆さまの疑問や不安、要望などの相談を受け付けています。予約は不要です。待合室にお越しください。

費用は無料です。どなたでもご利用できますので、お気軽にお越しください！（相談コーナーと健康教室は予約不要です）

月 日	内 容
9月10日(日)	・相談コーナー ・住民交流事業「押し花体験教室」 (講師：千葉 親子先生)
9月13日(水)	・相談コーナー ・健康教室「色とりどりの野菜の栄養」 (講師：管理栄養士)
9月20日(水)	・相談コーナー ・健康教室「季節の変わり目は体調の変わり目」(講師：看護師)
9月27日(水)	・相談コーナー ・健康教室 「背中は大変！～いつのまにか骨折～」(講師：看護師)

- ・相談コーナー 午前9～12時、午後1時～午後4時
- ・健康教室 午前10時30分～午前11時
- ・場 所 宮下病院 外来待合室等  
(健康教室の内容は変更になる場合があります)

☎ 宮下病院 ☎ (52) 2321

## 残薬について

暑い日がつづいております。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

当院通院中の患者様で、飲み忘れ・自己判断などで内服薬が余ってしまう方がいらっしゃると思います。その際は内服薬を薬局の方へお持ちください。そうしていただくことで、病状をきちんと把握すること

ができます。処方を変更するか検討する際に重要な情報になりますのでよろしくお願いいたします。

まだまだ暑い日がつづくようですが、お体に気を付けてお過ごしください。

宮下病院 内科 科長 小山大輔



 会津坂下警察署からのお知らせ **STOP! なりすまし詐欺**

・平成 30 年 7 月末の被害状況（県内）

被害件数	73 件	内訳		
	(前年比 +25 件)	架空請求詐欺	33 件	5,350 万円
被害総額	1 億 130 万円	オレオレ詐欺	28 件	1,929 万円
	(前年比 - 365 万円)	還付金等詐欺	5 件	794 万円
		融資保証金詐欺	5 件	596 万円



――被害の特徴――

- 有料サイト利用料金名目の架空請求詐欺被害が多発
- 手口は、有料動画サイト未納料金発生などのメールが届き、連絡先に電話をすると、犯人から電子ギフト券等による支払を要求され、コンビニエンスストアで電子ギフト券を購入して利用番号を教えると、額面分の金額をだまし取られてしまいます。
- ※ 犯人は、「支払額の 95% が返金される。」などと言葉巧みにだまし、「支払い完了まで電話をつないだままにして。」「用済みの電子ギフト券はすぐ捨てて。」などと指示してきます。



- 相手には絶対に電話をせず、警察や家族に相談しましょう。

なりすまし詐欺被害防止モデル地区スタート！



- 平成 30 年 9 月 1 日から開始
- 指定地区：会津坂下町新町地区
  - 「なりすまし詐欺被害防止モデル地区」とは、お互いに「なりすまし詐欺」に対する注意を呼び掛け、被害を防止していく取り組みです。

地域の絆でなりすまし詐欺被害をなくすでござる！



**ハロウィンジャンボ5億円**  
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

**ハロウィンジャンボミニ5,000万円**  
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

**10月1日 2種類同時発売!** 発売期間 10/1(日)~10/23(火)  
抽せん日 10/30(土)

公益財団法人福島県市町村振興協会 各1枚 300円

放射能検査のため  
町内の山できのこを採取します

福島県では、昨年度に引き続き、当町内における野生きのこの品目別出荷制限解除に向けた取組の一環として、野生きのこの検体探索及び採取を計画しております。

つきましては、事業の目的をご理解いただきますと共に、県から委託を受けた業者が山へ入り、野生きのこの探索および採取を行うことについて、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

- |  |  |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県事業名<br/>平成 30 年度農林水産物緊急時モニタリング事業</li> <li>2. 事業の目的<br/>野生きのこにおける出荷制限解除のために必要となる、検体探索・採取等を行い、採取箇所を取りまとめることにより、出荷制限の解除に向けた取組の進捗を図ります。</li> <li>3. 野生きのこ採取期間（予定）<br/>平成 30 年 9 月～平成 30 年 12 月</li> <li>4. 対象品目<br/>クリタケ、ナメコ、ナラタケ、ブナハリタケ、ムキタケ、マイタケなど 44 品目</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 採取量<br/>三島町内全域から、1 品目ごとに 5～60 検体（品目により異なる・1 検体あたり 500 g から 1,000 g）程度採取します。</li> <li>6. 問い合わせ先<br/>福島県会津農林事務所森林林業部林業課<br/>☎ 0241 (24) 5734<br/>三島町役場産業建設課産業係<br/>☎ 0241 (48) 5566</li> </ol> |
|--|--|



※採取を行う業者については、「福島県環境モニタリング」と書かれた腕章を身に付けることとなっています。



消防署からのお知らせ 9月9日は「救急の日」

「救急の日」は、救急医療および救急業務について、皆さまに理解と認識を深めていただき、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図るために定められました。

◇町民の皆さまへお願いです◇

具合が悪くなったり、けがをしている方がいたら速やかに 119 番通報しましょう。救急車が現場に到着するまでの間、その場に居合わせた人が、いかに早く応急手当を行うかということが、病人やけが人の命を救う重要なポイントです。

◇こんな症状が出たら救急車を！◇

1. 意識がない・またはもうろうとしている
2. ろれつが回らなくなった
3. 出血が止まらない
4. 突然の強い頭痛や胸痛、腹痛
5. ハチ、蛇等に刺された（噛まれた）

左記のような症状以外でも判断に迷ったら我慢せず  
に「119 番」通報をして救急車を呼びましょう。

火事・救急・救助は 119 番まで  
会津坂下消防署三島出張所  
電話 52 - 3032  
FAX 52 - 3033

第28回公証週間のお知らせ

10月1日から10月7日は「公証週間」です。公証制度は、公証人が、大切な遺言・契約の公証証書の作成、確定日時の付与、私文書の認証など、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。公証証書に書かれている内容は、裁判その他の面で、高い証拠力が与えられます。また、公証証書には「執行力」があり、金銭に関わる契約で相手が約束に反して金銭の支払いをしなかった場合、裁判抜きで相手の財産に対し強制執行ができます。遺産相続、任意後見契約、金銭貸借、不動産貸借、離婚に際しての慰謝料、養育費などの問題は、後々にもめ事を引き起こしがちです。そんなとき遺言や当事者間の取り決めを公証証書にしておけば、トラブルを防止し、権利や財産を守ることができます。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。  
 会津若松公証役場 ☎ 0242 (37) 1955

「法の日」司法書士無料法律相談

10月1日は「法の日」です。福島県司法書士会では、法の日を記念する県民に対する法的サービス事業の一環として、9月29日(土)～10月6日(土)までの間に県内11会場において、無料法律相談会を開催します。相談内容は、不動産の相続、売買などの登記に関すること、多重債務問題、成年後見、その他裁判手続きに関することなどを中心に、県民の皆様の日常生活に関連する様々な法律相談もお受けします。また、東日本大震災や原子力発電事故による被災・被害についての相談にも応じますのでお気軽に相談会場に足を運んでください。相談会の日時・場所については下記へお問合せください。

福島県司法書士会 ☎ 024 (534) 7502

会津地区での相談会日程

日時	場所
10月1日(土) 10時～15時	南会津町福祉ホール
10月2日(日) 10時～12時 13時～15時	喜多方市保健センター2階和室 (喜多方市役所東側の棟)
10月4日(火) 10時～15時	会津坂下町民体育館
10月6日(土) 10時～15時	会津若松市生涯学習総合センター(會津稽古堂)

あなたの「働く」を応援する  
 【会津地域若者サポートステーション】

会津地域若者サポートステーションは「働く」へ踏み出し始めた・または就職活動をすでに始めているものの、「働くこと」に対して悩みや課題を抱えている若者(15～39歳)をサポートする、厚生労働省委託の就労総合相談窓口です。無料で利用できますので、安心して気軽にお問い合わせください。



●主な支援プログラム  
 個別相談・職場体験・各種講座(PC・ビジネスマナー・コミュニケーション・職業人講話など)・応募書類添削・面接練習

●お問い合わせ先  
 会津地域若者サポートステーション  
 月～金曜日 午前9時～午後6時  
 (木曜日のみ午後7時まで)  
 土曜日 午前10時～午後4時  
 ☎ 0242 (32) 0011 Mail:info@job-sapo.com  
 LINE: 公式アカウント「会津サポステ」で検索

点検・整備ではじめよう、安心クルマ生活  
 あなたと家族の笑顔を守る点検・整備  
 ～安全確保と環境保全には～  
 クルマの点検整備が必要です

自動車点検整備推進運動  
 重点実施期間 平成30年9月～10月

国土交通省東北運輸局福島運輸支局  
 ☎ 024 (546) 0342  
 福島県自動車適正使用推進協議会事務局  
 ☎ 024 (546) 3451

三島町交流センター  
**山びこ**  
 ART GALLERY & HALL

## 佐瀬 幸廣展

Yukihiro Saze

～第20回 個展～

2018年9月1日(土)～9月24日(月・振休)

◇開館時間 9時～17時 (最終入館16時30分)  
 ◇休館日 月曜日 (月曜祝日の場合火曜日)

◇入場料 大人 300円  
 65歳以下 150円  
 高校生以下 無料  
 三島町民 無料

9月分納税のご案内  
**【納期限 10月1日】**  
 ▼国民健康保険税(第3期)  
 ▼介護保険料(普通徴収)(第3期)  
 ▼後期高齢者保険料(普通徴収)(第2期)

町民課町民係 ☎ (48) 55555

忘れずに納付ください



社会福祉協議会より

サロンのご案内

- ▼サロンのない日  
 9月10日(月) 10時～ 名入集会所
- ▼間方いきいきクラブ  
 9月12日(水) 10時～ 間方集会所
- ▼川井友愛サロン  
 9月14日(金) 10時～ 川井集会所
- ▼滝谷和楽塾  
 9月18日(火) 10時～ 滝谷集会所
- ▼松原はつらつクラブ  
 9月18日(火) 13時30分～ 松原集会所
- ▼大登サロン  
 9月19日(水) 13時30分～ 大登生活改善センター
- ▼ひまわりサロン  
 9月21日(金) 10時～ 町民センター
- ▼清水・小しいいきサロン  
 9月26日(水) 10時～ 清水集会所
- ▼大石田友遊サロン 社会見学  
 10月2日(火) 会津三観音
- ▼サロンのない日 社会見学  
 10月3日(水) 会津三観音
- ▼間方いきいきクラブ 社会見学  
 10月5日(金) 山形県方面

ひとり暮らし高齢者親睦旅行

9月28日(金) 新潟方面

社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

ご寄附ありがとうございました

町社会福祉協議会へのご寄附  
 (ご遺志によるもの)  
 二瓶 崇 様(川井)  
 佐藤 昭 様(西方)

街頭犯罪発生件数

区分	管内	三島町
空き巣	1	
忍込み	1	
事務所荒し	2	
自動車盗	1	
自転車盗	3	
自販機ねらい	7	
車上ねらい	6	
部品ねらい	2	
街頭犯罪合計	23	0
全刑法犯	60	1

(平成30年7月31日)

町の人口と世帯

8月1日現在

人口	1,657	-4	出生	0
男	816	0	死亡	4
女	841	-4	転入	4
世帯	778	0	転出	4

③住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。



第14回

# 会津の編み組 工芸品展

平成30年  
10月13日(土)・14日(日)

13日 午前9:30~午後4:00 (午前8:30から表彰式開催)  
14日 午前9:00~午後4:00

会場/三島町交流センター山びこ

- 展示・販売
- ものづくり体験コーナー
- 会津地域で活躍する工人の実演

第8回  
同時開催

光り再現

会場/三島町生活工芸館2階 大工芸室

【作品応募】

■出品条件

- ① 編み組工芸品であること。
- ② 趣旨に即し、本展の品位を損なわないものであること。
- ③ 出品者自身の製作(手作り)であること。
- ④ 自然素材を材料に使用していること。
- ⑤ 伝統的な技術技法によって製作されていること。
- ⑥ 会津地方に在住していること。

■応募方法

電話:0241-48-5502(三島町生活工芸館)

FAX:0241-52-2175

締切/

平成30年9月21日(金)

●作品の搬入、搬出は出品者の自己負担となりますのでご了承ください。

賞/主催、共催、後援より各賞があります。

三島町へのアクセス



主催 奥会津三島編み組振興協議会

(三島町生活工芸館内)

【共催】三島町 【後援】福島県会津地方振興局・会津17市町村・福島民報社・福島民友新聞社(予定)

〒969-7402 福島県大沼郡三島町大字名入字諏訪ノ上395

TEL 0241-48-5502 FAX 0241-52-2175

http://www.okuazu-amikumi.jp E-mail/kougeikan@town.mishima.fukushima.jp

日本は世界で最も高齢化が進んだ高齢先進国と言われています。この現状を国では「2025年問題」として捉え、昭和22年〜24年生まれの団塊の世代が7年後、後期高齢者(75歳以上)になり、社会保障費を含めた歳出削減もできなく、2025年には国民の皆さんの生活に大きな影響が出かねないという懸念が浮上しその対応に取り組んでいます。

社会を支えてきた団塊の世代が給付を受ける側に回るため、医療・介護・福祉等々のサービスへの需要が高まり、社会保障財政のバランスが崩れるのではないかと言われていますのは、新聞等でご承知の通りです。

その解決策の一つとして、国では2013年から「包括ケアシステム制度」を導入し、2018年度から2023年度には、団塊の世代が、後期高齢者となる2025年以降を見据えた体制の整備がなされることになっていきます。

地域包括ケアシステムとは、町民の皆さんが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられ、働ける人は働ける環境を作り上げるために、住まい・医療・介護・予防・生活支援等を一体的に提供される社会システムであると定義されています。

人は加齢による心身機能の低下などにより、医療・看護などの処置や支援が必要になります。そのためには、町や村等には医療・保健・福祉・予防体制などの確保が必要になりますと同時に、適切に支援できる役割の役割が増してくるのは当然でありますし、温かい地域コミュニティの醸成は、学校教育は勿論ですが生涯教育を含めた地域教育力の充実が重要になってくると考えます。

特に医療や介護、そして福祉などといった活動には行政関係者の連携が必要ですが、行政の大きな役割は健康を維持し寝たきりの予防を進めていくことだと考えます。専門家の意見や地域のニーズを的確に把握し、地域を包括していく、コーディネートしていく力が問われており、その意味では「健康づくり運動」は町づくりの二丁目一番地であると確信しています。

9月議会に「健康ポイント制度」の第2弾として「健康づくり運動」の補正予算を提案し、町民総参加の運動にまいります。

三島町長 矢澤 源成

発行 三島町 編集 三島町役場 総務課

〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下350 ☎0241(48)5511

ホームページ http://www.town.mishima.fukushima.jp

印刷 三洋印刷株式会社